

各地の自然災害で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。神様の慰めと助けがありますよう、お祈りしております。

紫陽花が背をのぼして 蕾をつけ 出番を待っている

チャペルコンサート Vol.49 入場無料

大人気のオカリナコンサート。今年はギターとの共演があります。

6/24 (日) 15:00～



友枝良平 (オカリナ)

1996年、オカリナの演奏活動を開始。コンサート、ライブ、各種イベントでの演奏、様々なジャンルのアーティストとのコラボレーション、CD製作、CM音楽製作、楽器メーカーへの音源提供等に携わる。1999年、オカリナの指導を開始。以後、京阪神各地でレッスンをこなしている。2015年、宝塚栄光教会でオカリナ教室を開講、現在に至る。大阪芸術大学音楽学科中退。オカリナは独学。中国の打弦楽器揚琴の奏者としても活動中。



永田参男 (ギター)

17歳の時にギタリスト・作曲家の藤井敬吾氏に出会い、クラシックギターを始める。大阪音楽大学短期大学部、ロンドンのギルドホール音楽院にてギターを学ぶ。ギターを藤井敬吾、ロバート・ブライトモアの両氏に、フラメンコギターを伊集院貞敏氏に師事。マンドリンオーケストラ・ギルドではギタートップを務め、またギターセミナーやコンクールの運営、ギター合奏の編曲や指導、コンサートの依頼演奏など、その活動は多岐にわたる。現在、吹田市と高槻市にて、最短90日間で一曲弾けるようになる練習の方法をベースにした「初心者から始めるギター教室」を主宰している。

【演奏予定曲目】

- Espana Cani (マルキーナ)
 - 舟歌～「四季」より六月～ (チャイコフスキー)
 - アヴェ・マリア (シューベルト)
 - アヴェ・マリア (カッチーニ)
- ほか

教会のひとこま

母の日フラワーバスケット

5月13日は母の日でした。今年も婦人たちのお手製フラワーバスケットが、教会の玄関口に色とりどりの形で並べられていました。家族で相談したり、ひとりでじっくり眺めながら、それぞれの人たちが母のためにと花かごを買っていきました。感謝の気持ちが笑顔に溢れて、とても爽やかな母の日の光景でした。



チャペルコンサート Vol.50 入場無料

～ゴスペルの夕べ～

7/22 (日) 16:00～



出演: ジョイフル・ゴスペル・クワイヤー

毎年暑い夏にお届けしています。クワイヤーもバンドメンバーも元気一杯です。今年もご一緒に楽しみましょう。

ケアプラン デイサービス オリーブの実

お気軽にお問い合わせ、
ご相談ください。

「ケアプラン オリーブの実」
☎: 0797-73-6055

「デイサービス オリーブの実」
☎: 0797-73-6077

<http://hp.kaipoke.biz/gev/>

教会ホームページのバナーからもアクセスできます。



ピアノ教室 (子どもから大人まで) を始めています。
お問い合わせ先: 0797-73-6076

宝塚栄光教会

牧師: 岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL: 0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com <http://www.takara-eikou.com>

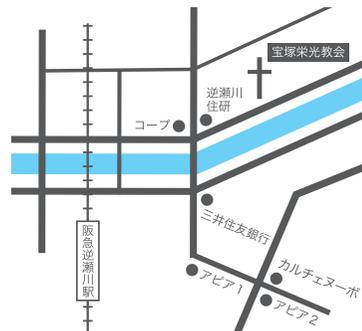
希望のダイヤル
毎週更新、24時間つながります。
0797-77-3746

ポッドキャスト
でも配信!
ホームページから
利用できます。

礼拝 毎週日曜日
10:30～11:40



わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく、正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



欠けていることが一つ

一人の裕福な若い役人が、イエス様のもとに、永遠のいのちを求めてきたお話が、聖書の中に出てきます。彼は真面目な求道者です。しかも、律法を行うようにとイエス様から言われると、彼は胸を張って、「先生。そんなことはみな、小さい時から守っていますよ」と答えるほど、忠実な人でした。そのような彼に、イエス様はこのように対応されました。

「イエスは彼を見つめ、いつくしんで言われた。『あなたに欠けていることが一つあります。帰って、あなたが持っている物をすべて売り払い、貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになりま。そのうえで、わたしに従って来なさい。』」(マルコの福音書 10章 21節)

この言葉を聞いて、彼は「はい、そうします」と答えたでしょうか。いいえ、残念ながら彼は、顔を曇らせ、悲しみながら立ち去ったのです。彼はたくさんの財産を持っていたのです。

ここで大切なことは、イエス様は何をおっしゃりたかったのか、ということです。イエス様は、財産を売り払って清貧に甘んじることや、あるいは貧しい人々への慈善事業に励

むことを勧められたのではありません。

私たちは、永遠のいのち、すなわち魂の救いを得るためにいろいろなことをします。少しでも高い学歴を、豊かな教養を、益になる趣味を身につけようとします。しかし、本当の魂の救いは、外からべたべたとくっつけることによって得られるものではないのです。むしろ、身につけていたもの、後生大事にあなたためていたもの、これだけは放すものかと握りしめていた自分をいっさい手放して、空っぽになることから始まるのです。

私たちが真っ先に手放さなければならないものは、罪です。天地を創造されたまことの神様に背を向け、自分勝手な生き方をしてきた罪、また具体的に人を傷つけた、などの罪を悔い改め、イエス様はこの自分のために身代わりに十字架についてくださったと信じるなら、どんな罪も赦され、喜びと平安が心を満たします。これが永遠のいのちです。

身につけるよりも手放すことが、ポイントです。そして、単純な心になって、神の言葉に従っていくのです。そういう者にならせていただくようではありませんか。



「^{いやり}居谷里湿原にて — アヤメに会う」

長野県大町市郊外 木崎湖にそって 国道を走り
右に折れていくと 民家の間に 「居谷里湿原」の標識が 立っていた
そこから2kmほど 山あいに入って行った
標高830m 幅130m 長さ1.5kmの 居谷里湿原は
低層湿原で 昭和46年に 長野県天然記念物に 指定された

もう春の花は 終わっているだろう
ザゼンソウ リュウキンカ ミズバショウなど
前回訪れた時の みずみずしい 湿原の花を思った

ここ居谷里湿原には 日本で一番小さい ハッコウトンボや
モリアオガエルなど 貴重な生きものも 棲息している
カエデの仲間の ハナノキ(ハナカエデ)は 居谷里湿原が
北限となって 45本程 自生していることは 知られている

静かな湿原であった
風が やさしく流れている
耳には 鳥たちのさえずりと 小川の流れる水音が 聞こえる
空を見あげると 周囲をすっぽり 緑で囲まれていて
全身を こちよい光で 包まれているようだった

それから アヤメの咲いている場所へ 行った
紫色のアヤメが ひっそりと咲く姿に 心が動く
誰がいても いなくても どの場所であろうと
毅然と咲き 毅然と枯れていくアヤメは 美しい
そして 清らかだ

どうか 主が あなた方を
お互いの愛と すべての人への愛とで
豊かに 満ちあふれさせてくださいますように

Iテサロニケ3章(聖書)